

札大
×
山口昌男
プロジェクト

SAPPORO UNIVERSITY AND MASAO YAMAGUCHI
PROJECT

地域の価値を創造する。
Locals, go global!



札幌大学創立50周年記念事業

Ryuta Imafuku

今福龍太

吉増剛造

Gouzou Yoshimasu

Special Talk Session

ヘルメスの帰還 — 山口昌男と書物の精神

2017 9.15 Fri

●スペシャル・トーク・セッション

開 場 14:00 山口文庫の見学会を開催しております。

講 演 会 15:00-16:30

札幌大学図書館2階「ヘルメス」／無料（定員70名・事前申込・先着順）

お問い合わせ
申し込み先

〒062-8520 北海道札幌市豊平区西岡3条7丁目3番1号 札幌大学学術交流オフィス（図書館）

E-mail: toshokan@ofc.sapporo-u.ac.jp (担当:小野) ※氏名、年齢、電話番号を記載したメールをお送りください。

今福龍太 Ryuta Imafuku

Profile: 東京都生まれ。文化人類学者、東京外国語大学大学院教授。2002年から巡礼型の野外学舎「奄美自由大学」を主宰。「荒野のロマネスク」など著書多数。2017年『ヘンリー・ソロー 野生の学舎』で読売文学賞(第68回随筆・紀行賞)を受賞。

吉増剛造 Gouzou Yoshimasu

Profile: 東京都生まれ。詩人、城西国際大学客員教授。1970年「黄金詩篇」で第1回高見順賞、1999年「『雪の鳥』あるいは『エミリーの幽霊』」で第49回芸術選奨文部大臣賞、2009年第50回毎日芸術賞、2013年旭日小綬章などを受賞し、同年文化功労者。



札幌大学
札幌大学女子短期大学部

Special Talk Session

ヘルメスの帰還 — 山口昌男と書物の精神

Ryuta Imafuku × Gouzou Yoshimasu

四万冊を超える書物によって構成される札幌大学〈山口文庫〉は、知の魅惑的なアーカイヴです。誰でもこの書物の銀河に心ゆくまでひたることができます。そのなかに世界を新たに見る視点を発見し、一つの明るい星として生きる道を選ぶことができます。しかもここは、山口昌男という一人の稀有な人類学者の思想が育まれた母胎空間でもあります。書物が、どのようにして人間の知性にはたらきかけ、その知性の運動に活力を与えてゆけるのか？ その秘密の鍵がこの空間には隠されているのです。

山口昌男が春の大風のなかを踊るようにしてこの世を去って四年半。いまついに、蔵書の完全な復元と書斎兼居間の移築によって、札幌大学図書館の一角に、山口昌男という〈知のヘルメス〉の縦横無尽の精神をそのままに引き継ぐ、宇宙的なサロンが出現しました。このニュースを早くも聞きつけたのか、天空からは、ヘルメス本人が好奇とともに地上へと帰還してくる羽音がもう静かに聞こえています。

このヘルメスの帰還を皆様とともに言祝い、山口昌男という稀有の知性と書物とのかかわりについて、生前から深い交友のあった詩人吉増剛造氏と今福龍太氏による、懐かしい挿話も交えながらの語り合いの場に、皆様をお招きいたします。厳格な批評性と、道化的なユーモアに充ちた、あの書斎＝居間の華やいだ空気の間で、くつろぎながらのひとときをお過ごしください。

当日は、今年の札幌国際芸術祭の出品作家でもある吉増剛造の最新詩集や、『山口昌男著作集』（筑摩書房）の編者でもある今福龍太による新旧著作のコレクション〈バルティータ〉（水声社）をはじめとして、多くの関連書籍を展示し、山口昌男が拓いた知の星座のひろがりを一望に眺めるコーナーも用意し、皆様をお待ちしております。

